

親子防災フェスタ道風2020の開催

春日井

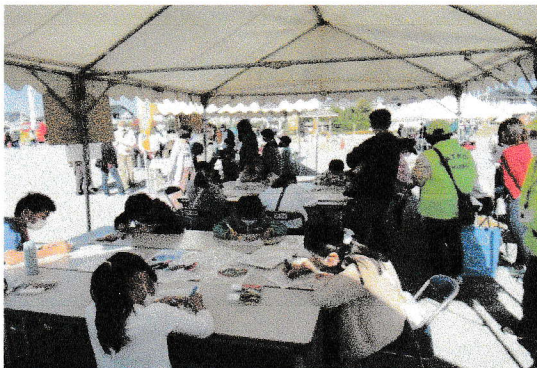
春日井市道風地区社協主催による、地域住民が親子で楽しみながら防災を学び、馴染むフェスティバルとして11月14日(土)道風公園にて開催された。

好天にも恵まれ、約250名の地域親子連れで賑わった。

消防本部南出張所から鶴飼所長以下10名の協力参加もあり、はしご車試乗、倒壊家屋からの救出救護、消火器の扱い方を熱心に指導された。起震車は故障にて展示なし。

県防災安全局家具固定推進事業でもあり、APLA岡田会長始め春日井会員数名で対応、家具固定を中心に防災減災啓発に、ガラス飛散防止に、防災チラシ配布に、アンケートに対応。突っ張り棒での転倒防止が意外に多く、その効果的な正しい止め方を指導。

春日井市公設ボランティア・ボニター防災活動研究グループから12名が協力参加し、非常持ち出し品ゲームではその重さを実感し、防災ぬり絵コーナーは十分なスペースを取っていたが終始満席状態にて子どもたちの人気を集めた。



【ぬり絵コーナー】



【最新鋭はしご車に試乗】

故障でドタキャンの起震車グラッキーは配車後18年目の老古車にて、つい先日も幼稚園児を震度4で稼働のところ、7の激震に誤作動し、現在未整備の由。更新検討かも…

こちらは更新直後、初披露の最新鋭はしご車は屈曲式で25m、8階高所まで対応可能。

試乗会が人気上々、11:40終了の予定が順番待ちの列は途切れず、結局所長のご厚意で並んでいる全ての人を試乗させ、12:30無事終了となった。

フェスティバル気分を盛り上げる為の屋台風綿菓子づくりが大盛況。木の棒をもって自分で巻き付けさせる試みは子ども達は大喜びでしたが、時間がかかり終了ははしご車よりさらに遅れ、このコーナーだけは13:00に無事終了。防災フェスティバルとしては11:35で終了とし、以降は食事歓談交流のフリータイムとした。

来場者には炊き出し豚汁、軽食、屋台風万サカトリゼン、綿菓子の提供がありました。



【綿菓子に夢中】



【行列に家具固定出前講座】